

<p>9:00 -11:00</p> <p><b>講 演</b></p>	<p><b>「ホンダ イノベーションの神髄」</b></p> <p>講師: 小林 三郎</p> <p>元ホンダ 経営企画部長 中央大学大学院戦略経営研究科 客員教授 一橋大学大学院国際企業戦略研究科 非常勤講師 早稲田大学理工学部大学院 非常勤講師</p>  <p>前回の様子</p>
<p>11:00 -11:30</p> <p><b>ワイガヤ①</b></p>	<p><b>価値(観)マップ作成</b></p> <p>1グループ(5~7人)による本質・価値追究活動</p>  <p>前回の様子</p>
<p>11:30 -12:30</p>	<p>休憩: ご昼食 (会場内レストラン、または研修会場にてお弁当をご用意)</p>
<p>12:30 -14:30</p> <p><b>ワイガヤ②</b></p>	<p><b>社会の変化と時代価値予測</b></p>  <p>前回の様子</p>
<p>14:30 -21:00</p>	<p><b>現場視察</b></p> <p>例: 巣鴨、浅草、秋葉原、銀座、六本木、新大久保など</p> <p>*夕食は現地での外食(費用は自己負担)になります。 *研修会場では、お夜食のご用意がございます。</p>  <p>前回の様子</p>
<p>21:00 -</p> <p><b>ワイガヤ③</b></p>	<p><b>現場の価値から、将来の価値(観)マップと価値コンセプト作成</b></p> <p>各グループによる創造活動</p> <p>*研修会場ではお夜食(軽食)のご用意がございます。</p>  <p>前回の様子</p>
	<p>議論終了後、就寝 *ホテルのお部屋(シングルルーム)をご利用いただきます。</p>

開催趣旨

かつてのホンダには、イノベーションを成功に導くための企業文化と仕掛けがありました。「三現主義」、「哲学」、そして本プログラムの議題である「ワイガヤ」などがその代表的な一例です。「ワイガヤ」とは異質なメンバーとの本質議論から「将来価値コンセプト」を探索・創出することを目的としたグループによる創造活動であり、イノベーションが生まれつらい昨今のビジネス環境を打破することを目的に現在、大手製造業に留まらず、中堅・中小企業や非製造業に至るまでの多くの企業経営者から改めてその効果と手法に注目が高まっております。本研修は本家ホンダの「ワイガヤ」に触れ、物事の価値・本質を突きつめて考え抜くことの重要性を、本田宗一郎から脈々と受け継がれる価値観に触れ体験的に理解することにより、イノベーション創出に対する示唆とヒントを導き出すことを目的としたプログラムです。現経営者から各部門の管理職、そして次代を担うビジネス・リーダーの皆様方のご参加をお待ちしております。

<p>7:30 -8:40</p>	<p>朝 食 (ホテル内レストランにてご朝食)</p>
<p>9:00 -11:00</p> <p><b>ワイガヤ④</b></p>	<p><b>将来向かう価値コンセプト作成</b></p> <p>各グループによる創造活動</p>  <p>前回の様子</p>
<p>11:00 -12:00</p> <p><b>講 演</b></p>	<p><b>「ホンダの哲学 ~本質志向・コンセプト志向によるイノベーション~」</b></p>  <p>前回の様子</p>
<p>12:00 -13:00</p>	<p>休憩: ご昼食 (会場内レストラン、または研修会場にてお弁当をご用意)</p>
<p>13:00 -15:30</p> <p><b>ワイガヤ⑤</b></p>	<p><b>コンセプト修正・深掘り または ビジネス対応戦略</b></p> <p>各グループによる創造活動</p>  <p>前回の様子</p>
<p>15:30 -17:00</p>	<p><b>報告会と講評</b></p> <p>各グループによる活動報告会</p>  <p>前回の様子</p>
<p>17:00</p>	<p>終 了 *プログラム終了後、参加者同士の交流を目的とした「交流会」を1時間程度実施します。ご参加をご希望のみなさまにつきましては、ワイガヤ研修の1日目にご確認をさせていただきますので、スタッフまでお申し付けください。(懇親会場は未定)</p>

**本家** ホンダの体験型  
**「ワイガヤ」研修2016**  
一泊二日の本質議論とイノベーションの探求

「上級者グループ」への参加のご案内

ワイガヤ研修を2回以上受講されたお客様だけを対象とした「上級者グループ」へのご参加も募集しております。初心者を含む「一般グループ」と比べ、議論するテーマ、そして要求される回答の質が高度化しますが各日程の時間割と会場に変更はございません。ご自身のワイガヤの理解をより深めるだけでなく、スキルの向上も見込まれるため、自社での変革活動の推進役を担当される方にも受講をお薦めします。「上級者グループ」への参加をご希望の場合、裏面の申込書のコース選択を「上級者」に印を付けてお申込ください。

講師(小林三郎)プロフィール

1968年早稲田大学理工学部卒業。70年米カリフォルニア大学パークレー校工学部修士課程修了。71年(株)本田技術研究所に入社、四輪の衝突安全研究に従事。多くの反対がある中で16年間エアバッグの研究を続け、87年に日本で初めて商品化。その後、ホンダアメリカ研究所で新技術研究開発のマネジメントを担当し、2000年本田技研工業(株)経営企画部長兼経営企画室長。05年(株)本田技術研究所主席研究員。退職後、ホンダでの体験をもとに、いかに創造性を高めるか、創造性を生む経営、革新をおこす企業文化の創り方等を研究。著書に「ホンダ イノベーションの神髄」、「ホンダ イノベーション魂(DVDブック)」(ともに日経BP社)がある。